

---

## CSK Winテクノロジー、フィルタリング機能、グルーピング機能を追加した メール誤送信防止ソリューションの新版を発表

---

株式会社CSK Winテクノロジー(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:古宮 浩行、以下 CSK Winテクノロジー)は、メール誤送信防止ソリューション「PlayBackMail(プレイバックメール)」において、メール内容や宛先などの条件で機能の使い分けが可能なフィルタリング機能、ユーザーのグルーピング機能を追加した新バージョンを発表し、2012年3月1日からオンライン版を販売開始いたします。また、近日中にオンプレミス版にも対応予定です。

新機能では、添付ファイルの暗号化や上長承認などの「PlayBackMail」の機能を適用するかどうかを、メールの宛先や内容によって判断し、グループごとに使い分けすることができます。これにより、効率的な機能設定が可能となるだけでなく、企業独自の業務ルールや組織、業務内容に合わせた、より有効的なメール誤送信防止対策が可能となります。

### 1. 背景

現在、多くの企業で、メールはビジネスのコミュニケーション手段として不可欠です。そうした中で、内部からの情報漏えいにもつながるメール誤送信事故の防止が重要視されており、メール誤送信防止ソリューションの導入が多くの企業で検討されています。

CSK Winテクノロジーでは、2008年2月に電子メール誤送信防止製品「PlayBackMail」を発表し、2011年1月にはクラウド環境版の「PlayBackMail Online」を提供開始しました。

「PlayBackMail」は、送信メールを一定時間保留し、保留時間内であれば誤送信に気付いた送信者自身が、Web インターフェイスから誤送信メールを削除することができるソリューションです。メールの保留、宛先の BCC 変換、添付ファイルの自動暗号化、上長承認機能、第三者による保留中メール削除機能という強力な誤送信対策機能を持ち、これまで約 30,000 ユーザーにご利用いただいています<sup>※1</sup>。

このようなメール誤送信防止ソリューションが求められる一方で、メールの内容や使い方は部門や業務で異なるため、誤送信防止対策にも多様化が求められています。また、従来のメール誤送信防止ソリューションは、企業内で誤送信防止ルールを細かく適用するためには、利用者ごとに一人ひとりの個別設定を行う必要があり、手間がかかっていました。

そのためお客様からは、メールの内容や企業ルール、組織などに合わせてきめ細かく誤送信防止機能を使い分けたいというご要望を多くいただいております。

### 2. 概要

こうした背景を受け、「PlayBackMail」において、フィルタリング機能、グルーピング機能などを追加した新バージョンを提供開始いたします。

これまでは、メールの宛先や本文の内容を自動的に判断して「PlayBackMail」の各種機能の有効/無効などを使い分けできませんでした。このたびのフィルタリング機能の追加により、メールの宛先や内容(件名、メール本文、添付ファイルの有無、メッセージサイズなど)の条件によって、「PlayBackMail」機能の適用を自動的に振り分けることが可能となりました。このフィルタリング機能では、複数条件の組み合わせや条件の優先順位の設定も可能です。

また、グルーピング機能を追加したことにより、組織や部署をまたいだ利用者のグルーピングが可能となり、上記フィルタリングの設定も、利用者ごとの個別設定だけでなく、グルーピングごとの一括設定が可能となります。

CSK Winテクノロジーは、「PlayBackMail Online」の開発元として、パートナー各社を通じて販売およびサポートを行います。2012 年末までに新たに 20,000 ユーザーへのサービス提供を見込んでいます。

※1 出典:株式会社ソースポッド発行「国内メール誤送信防止市場分析レポート 2011」

## ■「PlayBackMail」の公式サイト(<http://www.playbackmail.com/>)

メールをご利用のすべてのお客様に向けて、クラウドを活用したメール誤送信防止やメールコミュニケーションの改善について、最新の情報をご提供してまいります。

## ■ご提供開始日

2012年3月1日

## ■PlayBackMail Online ご提供価格

- ・初期費用:99,800円(税別)
- ・月額費用:150円/1ユーザー ライセンス(税別)  
5ユーザーからお申し込みいただけます。

## ■フィルタリング 設定画面イメージ

The screenshot shows the 'システム設定' (System Settings) page in the PlayBackMail interface. The 'メッセージの条件' (Message Conditions) section is active, showing a dropdown menu with the text '以下のすべての条件を満たすメッセージにアクションを適用する'. Below this, there are several configuration options: '追加 受信者アドレス (recipient condition):' with a dropdown set to 'アドレス', '検索対象となる文字列:' with a text input field containing '社外秘', and '条件が成立する場合:' with a dropdown set to 'アドレスと一致する場合'. There are 'OK' and 'キャンセル' buttons. The 'メッセージのアクション' (Message Action) section below shows a dropdown set to 'ステータスの検定' and a '適用' button.

## ■グルーピング 設定画面イメージ

The screenshot shows the 'グループ設定' (Group Settings) page in the PlayBackMail interface. The 'グループの選択' (Group Selection) section shows a list of groups: '開発部グループ', '営業部グループ', and '管理部グループ'. The '開発部グループ' is selected. Below this, there are various configuration options for the selected group, including '作成日時' (Creation Date) and '終了更新日' (Update Date), both set to 2011/10/20. There are also options for '保存時間' (Retention Time) set to 10 minutes, and several checkboxes for features like '添付ファイル暗号化形式' (Attachment File Encryption Format), 'パスワード通知メール自動送信' (Automatic Password Notification Mail), '固定パスワード' (Fixed Password), '第三者PlayBack' (Third-party PlayBack), '上表承認' (Table Confirmation), 'フィルタリング' (Filtering), and 'ユーザー個別設定' (User Individual Settings). There are '設定変更' (Change Settings), 'キャンセル' (Cancel), and 'グループ作成' (Create Group) buttons at the bottom.

## ■関連 URL

<http://www.playbackmail.com/>

以上

【株式会社CSK Winテクノロジーについて】( <http://www.cskwin.com/> )

マイクロソフト社の世界初の合併会社として設立された株式会社CSK Winテクノロジーは、Windows ソリューションに関する豊富な経験とノウハウを活かし、Windows Server Systemを中心としたコンサルティングを推進しています。Windows 環境を強化する最先端のソフトウェア製品を開発・販売しており、Sendmail やセキュリティ関連製品を中心に、幅広いラインナップを取り揃えています。『SCSKグループ唯一の Windows ソリューション専門特化企業』として、マイクロソフト社との強い協力関係のもと、セキュリティ強化から情報の戦略的活用まで付加価値の高いサービスを提供しています。

■本サービスに関するお問い合わせ先

株式会社CSK Winテクノロジー  
営業部

Email: [sales@cskwin.com](mailto:sales@cskwin.com)

Tel: 03-3343-2522

■報道関係お問い合わせ先

株式会社CSK Winテクノロジー  
企画推進部 販売企画課

Tel: 03-3343-2513

Email: [cwt-pr@cskwin.com](mailto:cwt-pr@cskwin.com)

記載された内容は発表日現在の情報です。また、文中に記載された会社名および製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。